

お待たせしました!

アルコール検知器用 除菌・洗浄剤!

ウイルス不活化試験や、抗菌・殺菌力試験で効果を確認!



アルコール成分を含まない「特殊除菌洗浄剤」

CPC ALE (CPCエール)

様々なウイルスや細菌等による感染症のリスクが高まる中、弊社の「ソシアックシリーズ」をご使用頂いているお客様から「検知器を消毒したいが、アルコールを使えない。どうすれば良いのか」とのお声を多数頂いておりました。

この度、弊社にて、アルコール検知器に悪影響を与えずに除菌・洗浄できる溶剤を開発。ここにご紹介させていただきます。

■CPC ALE (CPCエール) とは

アルコール検知器の性能に悪影響を与えません

強アルカリ性 (pH12.7) で優れた除菌・洗浄効果を発揮

様々なテストで、その効果を確認しています

人体に安全で、環境にも優しい成分で構成



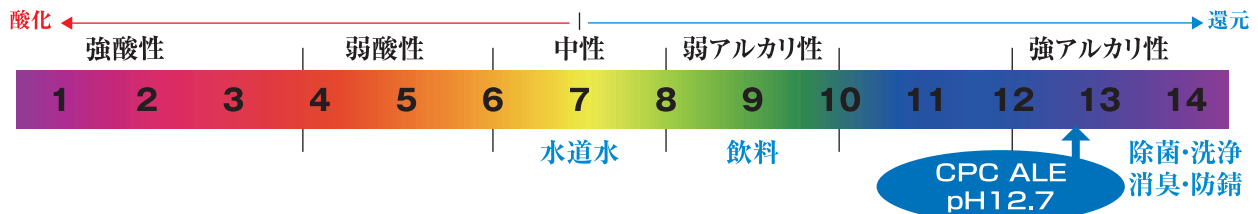
柔らかい布などに吹き付け、



アルコール検知器を拭いてください。

特殊な技術で水を電気分解したアルカリイオン水 (pH12.7※) です。従来の有機塩素系洗浄剤とは違い、化学薬品を使用せず、リスクを負うことなく除菌・洗浄効果を発揮します。

※pH(ペーハー)とは、水素イオン濃度のことで、酸性、アルカリ性の強さを示す指標です。pHは0から14まであり、7以下は酸性で、数字が小さくなるほど酸性が強くなります。7以上はアルカリ性で、数字が大きくなるほどアルカリ性が強くなります。



様々なテストにて、その効果や安全性を確認しています

インフルエンザ
不活化試験

ノロウイルス
不活化試験

抗菌力・殺菌力
試験

皮膚刺激性
安全性試験

是非、お使いのアルコール検知器の除菌・洗浄にお使いください。



ご注意

柔らかい布などに「CPC ALE」を吹き付け、アルコール検知器を拭いてください。
アルコール検知器には直接スプレーしないでください。センサーや本体内部の基板に水分が触れると、悪影響を及ぼす可能性があります。

アルコール検知器の他、様々なところにご使用頂けます。詳しくは裏面をご覧ください。

■アルコール検知器用 特殊除菌洗剤「CPC ALE(CPCエール)」の特長

- アルコール検知器に悪影響を与えず、手荒れの心配も少ない「ノンアルコール商品」です。また、「化学薬品・界面活性剤」不使用の、環境にも身体にも優しい製品です。
- 特殊電解装置で生成した「アルカリイオン水」なので、表面に「泡や残留物」が残りません。
- 強アルカリの電解パワーで、油やタンパク質への洗浄力に加え、「高い除菌力」があります。

■除菌効果は／「CPC ALE」のpH値は12.7で、多くの菌はこの高いpH値で生存できません。

■洗浄効果は／「CPC ALE」は、非常に細かい泡を含ませており、汚れに浸透し、汚れをアルカリイオンで包み込み、離脱させます。油汚れも乳化させることで汚れを浮き上がらせます。

■保存期間は／「CPC ALE」は、化学薬品を使用していないため、その品質は高いレベルで安定しており、製造5年後もpH12.5以上(初期12.7)であることが確認できています。
※開封後は1年以内にご使用ください。

※「CPC ALE」は、塩分濃度がゼロで、人の肌にも刺激がなく、安全性の高い成分ですが、実際のご使用方法についてはお問い合わせください。

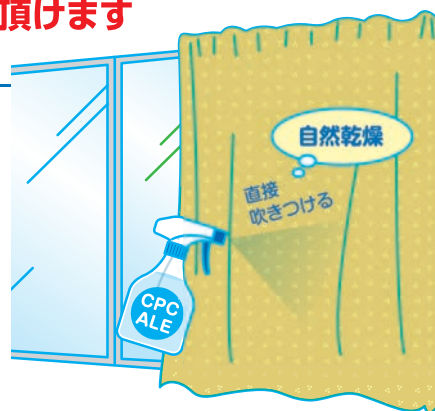
■アルコール検知器の他、様々なところにご使用頂けます

①直接吹きつけて除菌・洗浄

- スリッパなどの除菌・洗浄



- カーテンの除菌・洗浄



※吹きつけ後、約30秒で除菌します。

②直接吹きつけて布等で拭きとる

- ドアノブなどの除菌・洗浄



- 窓ガラスの汚れ落とし



※吹きつけた後、30秒置いてから拭き取ってください。

③布等に吹きつけて拭きとる

- OA機器の汚れ落とし

※携帯電話やOA機器等、直接吹きつけできない箇所の汚れに…



※通電部、アルミ製品、銅製品、シルク製品、その他、基本的に水拭きできないものへの使用はお控えください。

アルコール検知器はもちろん、オフィス、店舗、工場、またご自宅など…、
様々な箇所の除菌・洗浄にご使用ください。

●「CPC ALE(CPCエール)」についてのお問い合わせは

CENTRAL 中央自動車工業株式会社 営業開発部

〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-30 電話 06-6443-5829 FAX 06-6445-8573
ホームページ <https://www.central-auto.co.jp/>

ソシアック オフィシャルサイト

<https://www.sociac.jp>

または ソシアック で